



# Tomo Project

## About Tomo

- Location
- History
- Historic Harbour Facilities
- Townscape and Landscape around the Port

## Issues

- Traffic Problem
- Depopulation and Vacant Houses
- Bridge Construction Project
- Movement against Bridge Construction Project

## Trace of Tomo Project since 2000

## Activity Report in 2008

- Interviewing
- Tomo Magazine
- Exhibition at Setoda
- Symposium at City Planning Institute of Japan
- Event “Yorutomo”
- gCOE Workshop
- Schedule

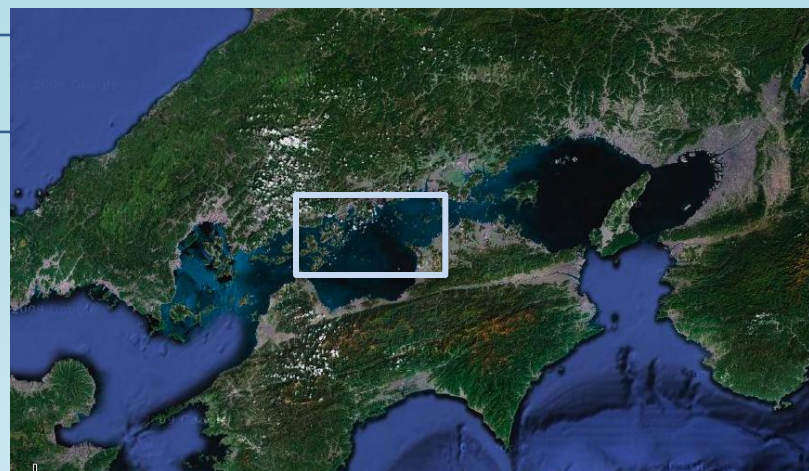
2009.4.10



## Location

広島県福山市鞆町  
瀬戸内海に面した小さな港町  
福山駅からバスで約30分

「崖の上のポニョ」モデルの地





# History

鞆は瀬戸内海の中央に位置し

1500年頃より、北前船・朝鮮通信使の寄港地として栄えた。

朝鮮通信使は対馬から江戸までの景色の中で鞆の浦が一番美しいと評し、「日東第一形勝」の書を残した。



# Historic Harbour Facilities

## 1 雁木



## 2 波止



## 3 常夜灯



## 4 焚場(たでば)



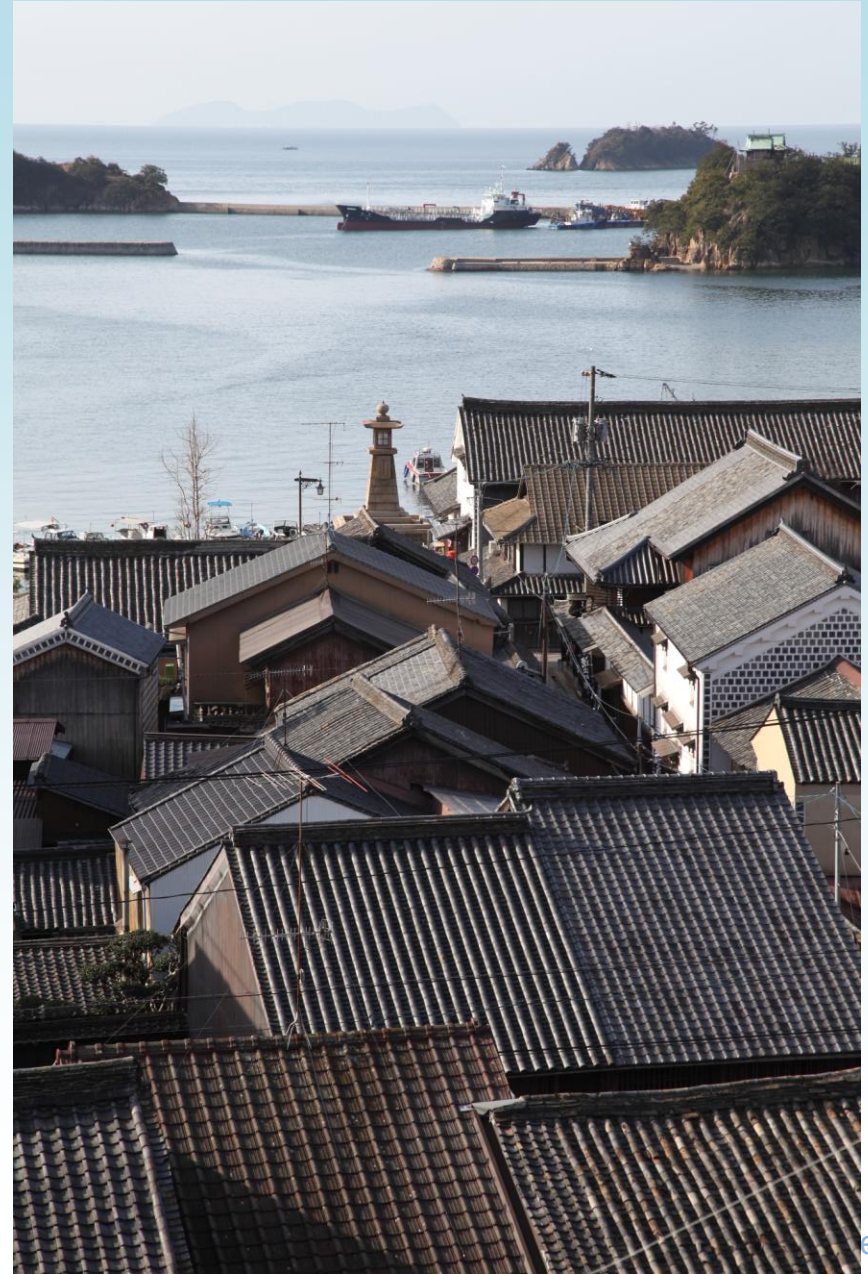
## 5 船番所





## Townscape and Landscape around the Port

- ・静かな入り江にある港
- ・歴史的な建物
- ・常夜灯前の広場
- ・カフェ・飲食店・土産物屋
- ・建ち並ぶ寺社群













お手火(7月)

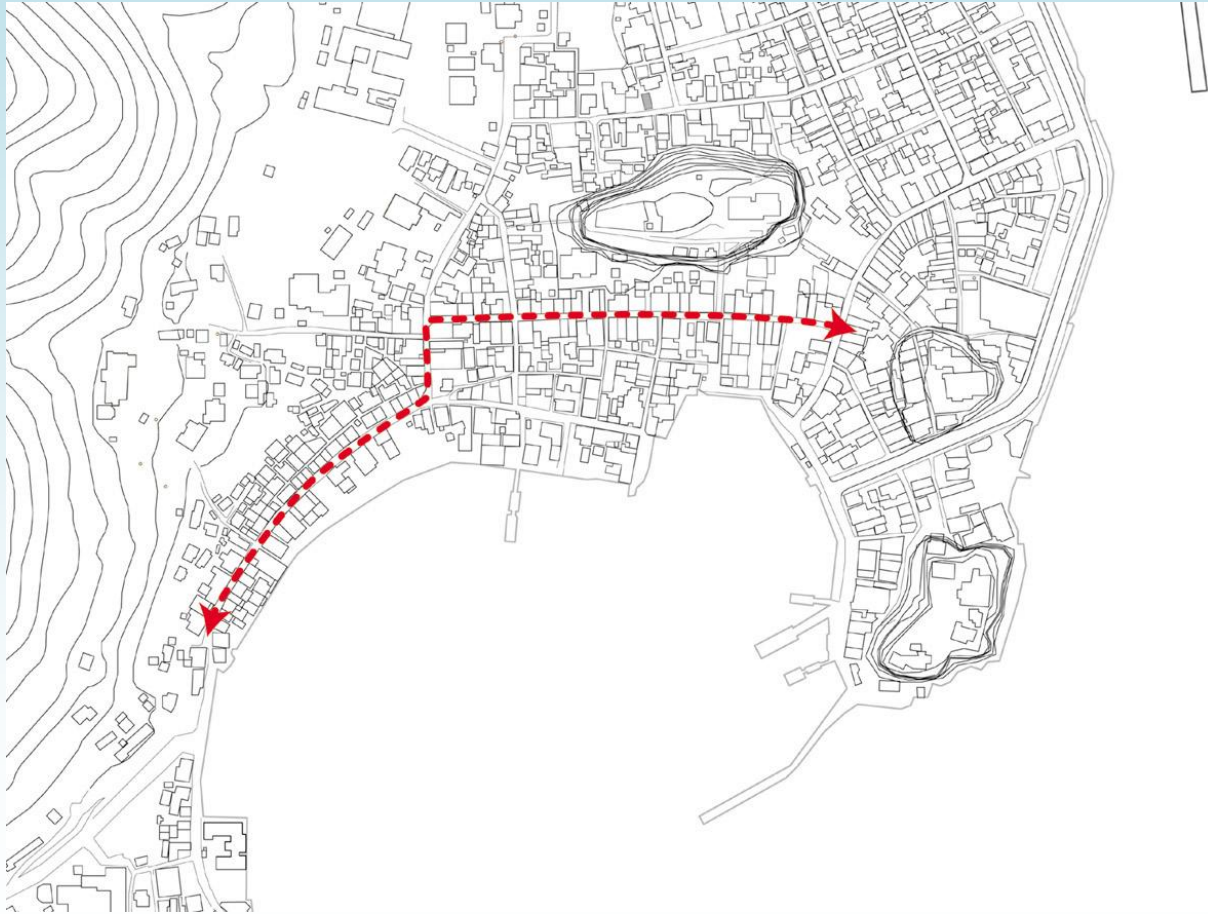






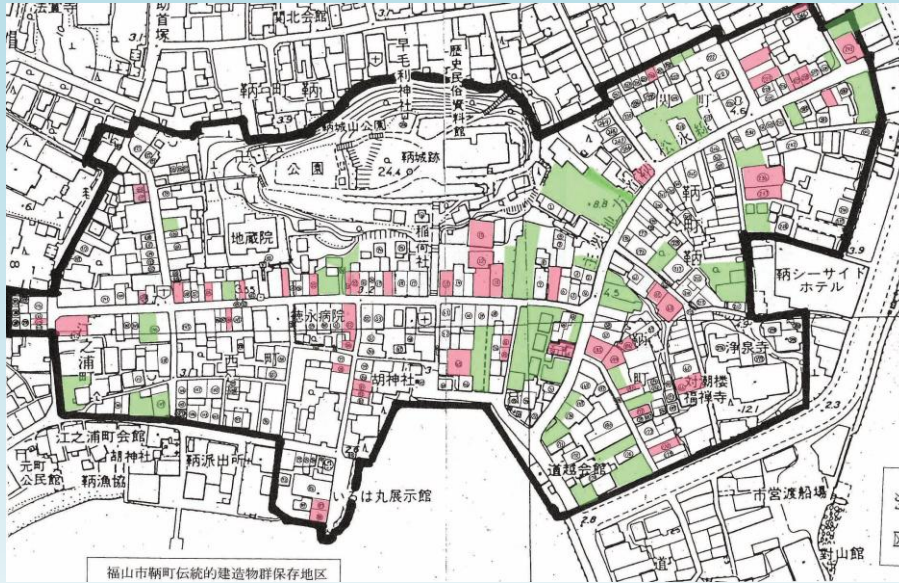
# Traffic Problem

車のすれ違いが困難な狭い道



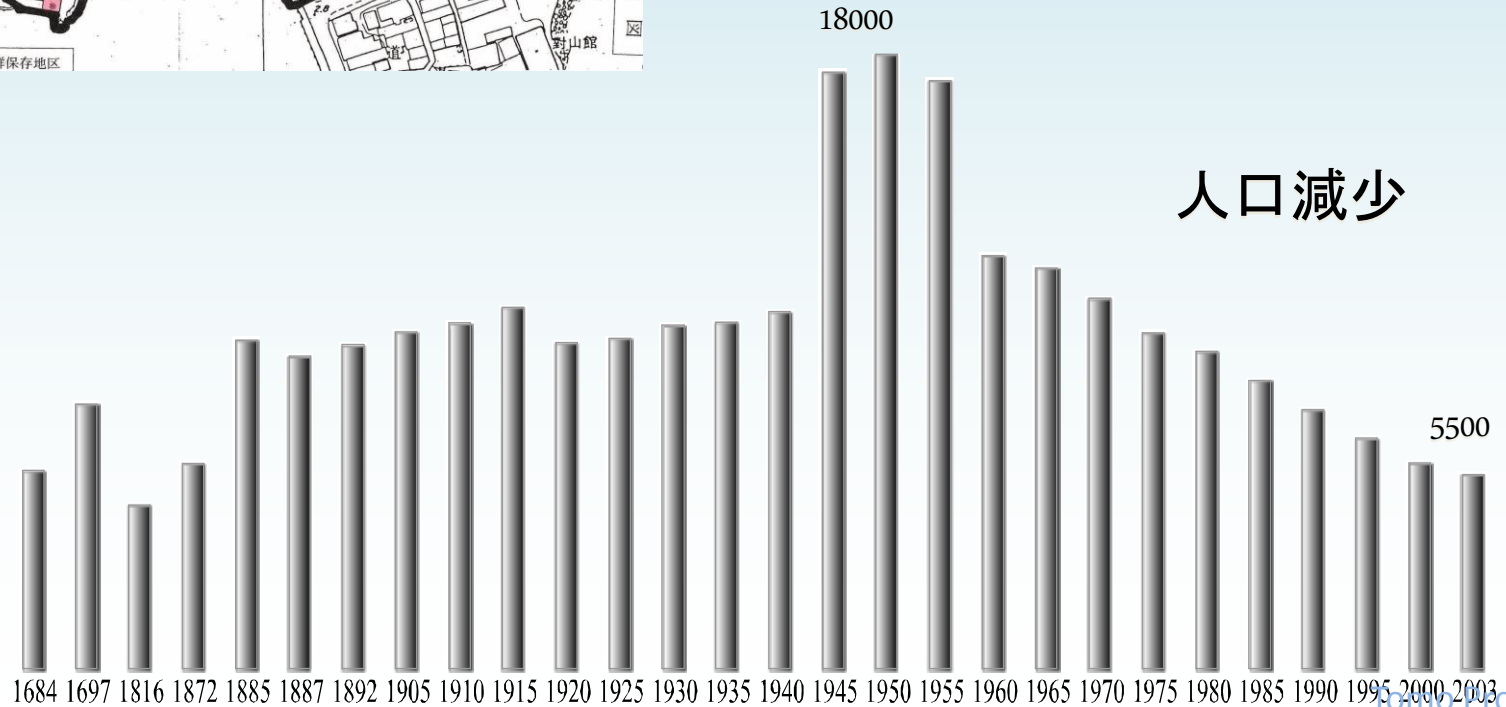


# Depopulation and Vacant Houses



Vacant houses  
Parking lots

## 空き家の増加



# Bridge Construction Project

港の一部を埋め立て、  
橋を架けて道路をつくる予定  
→交通渋滞の解消、  
駐車場を生んで観光振興





# Movement against Bridge Construction Project

## ■埋め立て架橋で

- ・歴史的な港湾施設が失われる
- ・穏やかな港の光景が失われる

→ 靱PJで調査を開始(2000年)

地元のNPOが福山市に訴訟を起こしている。

## ■金子国交相「国民同意を」(2009年)

朝日新聞

2008年(平成20年)3月4日

火曜日 3版

広島

### 靱架橋仮差し止め却下

## 景観利益認める判断

### 原告・弁護士「中身では勝訴」

福山市靱町で県と市が進める靱港埋め立て・架橋計画をめぐる、埋め立て免許交付の仮差し止め申請に対する広島地裁の決定は、申し立てを却下したものの、景観利益や排水権を主張していた原告団163人のうち160人の原告適格を認めた。これまで県側は原告団の多くを排水権者ではないと原告適格を否定してきただけに、原告団は「明るい未来を見通す」とが出来る判断だ」と、進行中の差し止め訴訟の行方に自信をのぞかせた。(松尾俊二)



地裁から決定の書面を、いない人を除く69人について認めた。原告側弁護士は「法的保護に値する景観利益を明確に認めたことは画期的だ。却下はされたが、実質的な中身では勝訴したと考えている」と強調。権利者の同意を得ないままの計画推進は法的に重大な問題だ」とあらためて行政側の姿勢を厳しく批判した。

「景観利益について、決定は「埋め立てが着工されれば、直ちに靱の浦と周辺の景観が害され、し

かも、いったん害された景観を原状に回復することとは著しく困難である」と言及。大井幹雄原告団長は「排水権や景観利益について踏み込んだ判断をしてくれた。却下は残念だが、明るい未来を見通すことが出来る判断を示してくれた。靱の浦を守ろうと支援してくれる全国の人にも希望のもてる決定だ」と力を込めた。

原告、弁護士では今後、即時抗告するかどうかも含めて検討する。

# Trace of Tomo Project since 2000

	論文・コンペ	イベント	調査	鞆雑誌
2000	論文「鞆の浦における観光のあり方に関する一考察」	T-HOUSE2000開催	基礎調査	鞆雑誌2000発行
	論文「歴史的港町鞆の浦における実践的取り組み」			
2001	IFHP国際コンペに参加	第1回鞆学校参加		鞆雑誌2001発行
		T-HOUSE2001開催		
2002	『鞆再生への提案』造景36号	鞆～伊予クルージング 全国町並みゼミ鞆大会		
2003	建築学会設計競技「みち」に参加	鞆学校参加		
		「四つ角の家」再生WS 「鞆ねざらいと出発の会」参加		
2004	建築学会設計競技「建築の転生」に参加、「五拍の呼吸」支部入選		公共空間調査	
			空家再生インタビュー	
2005	論文「鞆の浦埋め立て架橋事業に関する中国新聞記事分析」	「鞆まちづくり博覧会」(日大と共催)	空き家実態調査	
			「鞆まちづくり博覧会春一番編」インタビュー調査・座談会	
2006			瀬戸田・手結調査	鞆雑誌2006発行
2007	論文「北前線をテーマとした広域観光に関する基礎的検討」	「港町交叉展」(日大と共催)	港町調査(粟島・室津・尾道・御手洗・瀬戸田・鞆)	
2008	「私たちの世界遺産②」発行	「港町交叉展」jin せとだ	駐車場調査	鞆雑誌2008発行
		都市計画学会シンポジウム	歴史文化ヒアリング	
		ヨルトモ	空家再生店舗ヒアリング	



# Activity Report in 2008

## 鞆の変化を見る（調査）

歴史文化ヒアリング  
駐車場実態調査  
空家再生店舗ヒアリング

## 鞆について知ってもらう

鞆雑誌2008の発行、瀬戸田での展示会  
都市計画学会シンポジウム

## 鞆の未来を描く（イベント）

ヨルトモ  
まちづくりワークショップ

# Interviewing about History and Culture of Tomo

ヒアリングにより、昔の鞆のライフスタイルを探る

→ 暦の作成による行事の再確認

旧暦	睦月	如月	弥生	卯月	辰月	水無月	文月	葉月	長月	神無月	霜月	師走
行事 (季節の行事)	神楽 針供養 担乳 鏡開 事始め 松玉祝 五輪日 大玉祝 七日正月小正月 お弓神事入り	一日正月 節分	雑節句 大団圓	弁当開き (花見の日)	端午節句	厄払い	半夏 井戸端入 寺送り	八朔 月見	重陽の節句	祇園稚り		八日まじ 空 節分 すす払い
祭事	百代元湯	御祭 町並みみな祭	朝 新	如月 井天島 花火大会	玉津島神社祭 弁天祭	お手火祭 道御祭 道御祭	七夕祭り 流鏝祭	チヨウサイ ともえ祭	花火大会	御祭		
季節の 食べ物	肴料理 小豆粥 七草粥 雑煮	雑煮	よもぎ餅 栗餅 栂餅	かしわ餅 ちまき 高瀬餅	舟焼き		みたらし 団子 なす 漬瓜	ヨルトモ 月見団子				南瓜の 漬物 高瀬餅 つもち をぼ
その他		ツバメ ウグイス	メジロ (春一羽)	サクラ		ホタル	セミ トンボ		スズムシ コオロギ		サヨリの秋後期	カモメ (冬期)

# Interviewing shop owners

空家再生型店舗の経営状態に関するヒアリング調査。

→ 空き家再生における課題の整理



# Researching Parking lots

(2001年の駐車場調査を受けて)

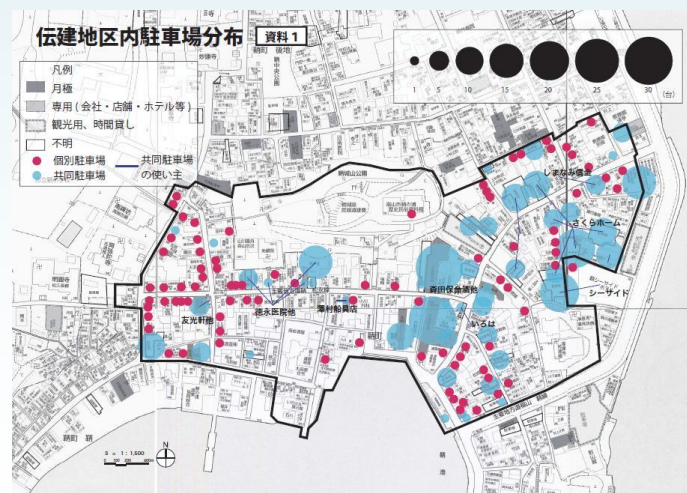
## 観光客向け駐車場の実態調査

中心部では3時間以内の短時間利用が中心。  
ハイシーズンにおいて駐車場の絶対数が  
不足する可能性



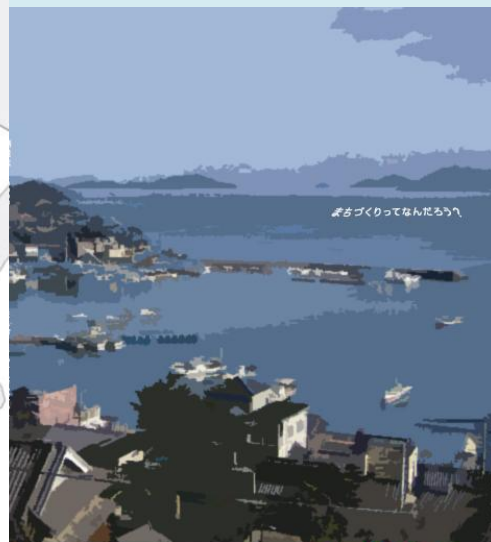
## 伝建内駐車スペースの実態調査

まちなかに駐車場が増えてきている  
—建物一階が駐車スペースになっている  
—大きな共同駐車場が形成されてきている。



# Tomo Magazine 2008

2006年度から「外から見た鞆」を合言葉に行った瀬戸内海の4つの港町の観光まちづくり調査の集大成。



鞆雑誌  
2008  
—瀬戸内の港町観光まちづくり—  
東京大学都市デザイン研究室有志



## Exhibition at Setoda

- ・ 尾道市瀬戸田にて瀬戸内の港町に関する調査結果の展示会「港町交叉展 in せとだ」を開催。
- ・ 住民の方との意見交換
- ・ 鞆雑誌2008の販売



# Symposium at City Planning Institute of Japan

札幌で行われた都市計画学会において、鞆の住民と共に発表を行い、問題の周知を図る。

→架橋計画を超えた鞆のまちづくりについて議論

第43回日本都市計画学会学術研究論文発表会  
ワークショップ

## 歴史的港町・鞆のまちづくりを展望する ～埋立架橋計画、世界遺産訴訟のその先へ～

日本都市計画学会鞆まちづくり研究会



とき：2008年11月8日 15:30～17:30  
会場：北海道大学工学部情報科学研究棟  
2階A22講義室

広島県にある小さな港町、鞆の浦では、1993年、福山港埋立計画において鞆地区の埋立て架橋計画が策定されて以来、様々な議論が巻き起こってきた。現在では埋立て架橋計画の反対派住民が原告となって、広島県/福山市を被告とする訴訟を起こす事態になっている。埋立て架橋計画に振り回されて、この25年の間に、歴史的な町並みは一部劣化するという現状もある。鞆のこれからのまちづくりを考えるために、これまでのまちづくりを振り返り、訴訟の問題を共有し、未来への論点を模索したい。





# Event “Yorutomo”

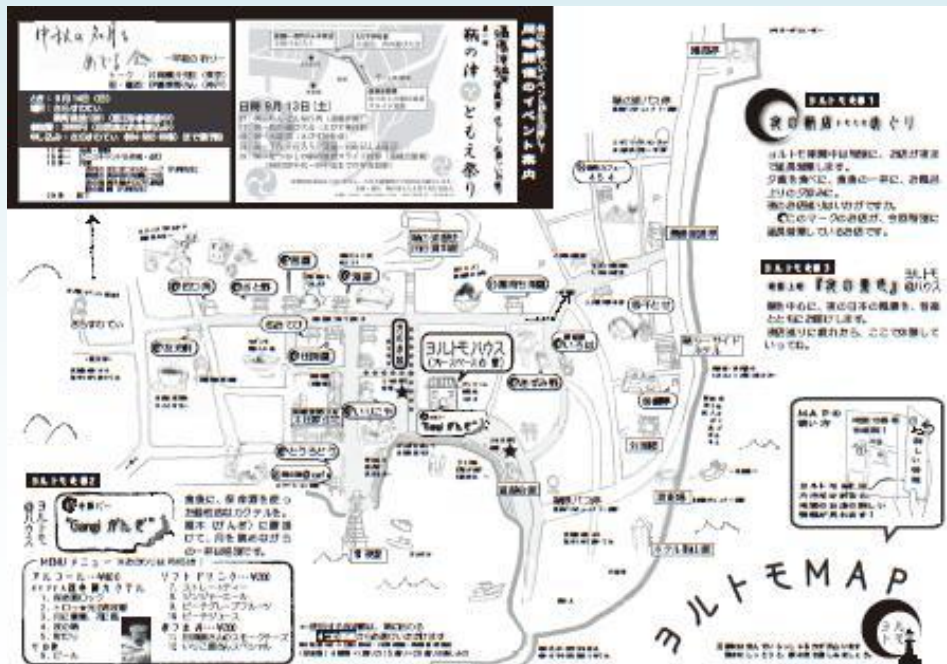
ヨルトモ=夜・鞆 × 鞆

- 滞在時間の延長による経済効果を狙いとして
- 一店舗の夜間延長営業
- 一路地のライトアップ
- 一カクテルバー、休憩場所のオープン



住民への事後報告会

を行う



# gCOE Workshop

建築史・景観・交通を専攻する学生約20人によるワークショップの主催

ポスト埋立架橋計画を見据えて、

- ・交通
- ・観光
- ・建築史
- ・環境デザイン

の観点から議論。

## 町屋ステイ体験

町家に宿泊。  
今後の観光のあり方について地元の人たちと共に考える。





# Schedule

活動内容:

- ・「ヨルトモ」の継続
- ・WSを踏まえた調査
- ・鞆雑誌2010の発行(?)

メンバー:

西川(M2)・六田(M2)  
西村(景観研M2)・関谷(空間研D1)・・・

募集:2名程度

**第1回ミーティング:4月20日(月)20時～**

**求む**  
**海好き！**  
**まち好き！**  
**人好き！**